

交通環境の改善を目指して！

「J A F 和歌山支部交通安全実行委員会」を開催しました。

一般社団法人日本自動車連盟（J A F）和歌山支部（支部長 横山善行）は、全国春の交通安全運動期間中の5月14日に、同支部で「J A F 和歌山支部交通安全実行委員会第29回常任委員会」（委員長 小川一夫 ニュース和歌山株式会社社長）を開催しました。

この委員会は、ドライバーの視線から道路交通環境に関する諸問題を取り上げ、調査・検討を行います。また、検討結果は警察本部や道路管理者へ提案・要望を行い、交通環境の改善を目指します。

当日の委員会では海南市^{しみず}冷水と田辺市南新万での信号機に関する議案2件を審議し、改善要望を和歌山県警察本部と道路管理者へ提出することとなりました。併せて、前回の委員会で審議後に要望し改善された、J R御坊駅前の路面標示の設置に関する案件の報告がありました。

当委員会では今後もより良い交通環境づくりを目指し、関係当局へ改善要望を行います。



▲委員会の様子



▲同左

J A Fの交通安全実行委員会に関しては、

こちらをクリック ⇒ <http://www.jaf.or.jp/eco-safety/safety/environment/>

J A F 和歌山支部では安全で快適な交通安全社会をつくるため、これからも様々な交通安全啓発活動を展開していきます。